

はせさんず

2010 春号 NO.50

ニュース

2010年4月9日(金)発行
 NPO法人たすけあい大田はせさんず
 理事長 坂口 郁子
 〒146-0082 東京都大田区池上4-28-3
 はせさんず(会員制) 03-5747-2610
 ヘルパーステーション 03-5747-2816
 ケアサポート 03-5747-2800
 デイホーム 03-5747-2660
 元氣かい 03-5747-2605
 FAX専用 03-5747-2620

講演会 マスクから世界を見る

テロ、作業環境、インフルエンザ、災害から呼吸を護る

2月20日(土) 大田区立消費者生活センター



できています。まず当時話題の新型インフルエンザについて、世界中のトピックス紹介から始まりました。

(社)産業安全技術協会参与の松村芳美さんを講師に迎えて、「マスクから世界を見る」というテーマで講演会を開催しました。

はせさんずデイホーム 新施設長の挨拶

田中正英



4月より新しく施設長となりました。

私は、はせさんずが「デイサービス」とは言わずに、「デイホーム」と称していることに注目しています。この名称のとおり家庭的な雰囲気のあるくつろぎの居場所として、ご利用者に認めていただ

ついでに、花粉、黄砂、ハウスダスト、農薬などの浮遊粒子の吸入は、適切なマスクで低減することができます。■空気感染する結核、はしか、天然痘、ポリオなどもマスクの対象である。■SARSやインフルエンザの病原体であるウイルスも空気感染するが、実際にはウイルス単体が空气中に浮遊することはまれで、咳などの飛沫に含まれて飛散する。飛沫感染を防ぐにはマスクが有

けるような施設になってほしいと願っています。別の言い方をすれば、近所づきあいの一部のような存在としての施設ということでもあります。つまり、ご利用者に、飾り気なく気軽につきあえると思ってもらえるようになりたいのです。こうしたことが、小規模デイサービスの特徴であり、役割であるとも考えています。

地域に密着し、地域に溶け込んだ、地域の一員としてのデイホームをめざしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



講演する松村芳美さん

効である、など各種の測定値を示した専門家ならではの説明がありました。

マスクの装着はマスクと顔の密着性が肝要であり、顔に合ったマスクを選んで、鼻根と頬の横から空気が漏れ込まないようにすることなど、すぐに役立つ説明もありました。また、いろいろな種類のマスクが会場に展示され、参加者が手にとって熱心に見学。松村さんから提供されたマスクが来場者に無料で配布されました。

さらに産業用マスクについても詳しい説明があり講演会が締めくくられました。

マスクの展示コーナー



全国社会福祉協議会が主催の「地域支援・生活支援サービス推進研修会」に参加しました。3月12日～14日、全国から99名が参加。

生活支援サービス

これまで介護保険など公的の制度では解決できない個別の生活・福祉課題は、市民どうしのささえあい、たすけあいの活動の一部が補完されてきた。NPOによる食事サービス、移動サービス、宅老所などは、地域ケア・地域づくりの重要な役割を果たしている。しかし、そのようなサービスへの期待が高まる一方、担い手や組織の数は十分ではないのが実態。本研修では生活支援サービスを「住民の主体性にもと

介護保険制度の限界を生活支援サービス推進で？！

づき運営される、地域の要援助者の個別の生活ニーズに広がる仕組み」と定義し、同サービス組織の立ち上げや担い手養成などの手法を学んだ。

移動・移送サービス

はせさんずのたすけあいの活動のような移動・移送サービスの実践事例が紹介された。活動者は日々運動を通して人の役に立つよるこびを感じているが、利用者にとっては単に移動手段を受けるだけでなく社会参加でもある。公的機関が主催する「介護予防教室」等への参加だけでは味わえない、介護予防につながる重要な活動であると改めて感じた。

今後の活動の参考にしたいと思います。 佐藤悟

卒業おめでとう

今春、はせさんず利用者の工藤彩さん、川江正人さん、平川祐介さんの3名が、特別支援学校を卒業しました。修学を終えて、それぞれが新たな道に一步を踏み出します。

3月23日(火)はせさんず事務所での3人の卒業を祝い、パーティーを開きました。コーディネーターの声かけに担当ヘルパーが協力して実現しました。

紅茶とケーキの後、全員で「幸せなら手をたたこう」を熱唱。パーティーは終始なごやかな雰囲気で行いました。

☆工藤さんは、はせさんず



に初めて来た時は人見知りをしていました。今では皆から声をかけられてとまらなくなりました。☆川江さんはスポーツが大好きで泳ぐのも得意です。☆平川さんはちよつとおちやめについてもこなしています。

彼らにかかわってきたヘルパーや活動者一同が3人の卒業を喜び、次へのステージに笑顔のエールを送りました。

はせさんずは今後も機会をとらえてこのような会を開いていきたいと考えています。

介護保険法改正にむけて 「介護保険を持続・発展させる 1000万人の輪」提言書を提出!

「介護保険を持続・発展させる1000万人の輪」は、3月31日に厚生労働大臣宛ならびに各政党に、誰もが安心して暮らせる制度をめざしての提言書を長浜副大臣、山井政務次官に手渡し意見交換により、内容についてはおおむね了解されました。

①介護保険法改正における大前提ポイント、2012年公費負担を50%から60%にするが利用者負担額10%は維持する。介護従事者の給与を他産業並みに引き上げる。常勤で年収450万円、非常勤で1時間あたり1800円とする。②介護サービスの欲を上げる。③介護サービスのあり方、在宅介護サービスの

は現行の「生活援助」と「身体介護」の介護報酬を「訪問介護」という報酬体系に一本化する。施設・地域格差を見直す。福祉用具・住宅改修は自立支援サービスの質・量の高度化を福祉用具専門相談員やケアマネジャーの裁量ですることが急がれる。

③わかりやすい介護保険制度にするために現行の要介護認定区分の7区分を3区分(軽度・中度・重度)とし、将来的には区分支給限度額も撤廃する。ケアマネジメントの独立性・中立性ができる制度として、ケアマネジャーの質の向上を図り利用者の安心できるプランニングにする。④地域で安心して高齢者が暮らし続けるために、地域包括支援センターの見直しをしてい

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

ケアサポート日誌(最終回) 牧野晴美

私たちの仕事の中で電話は欠くことのできない大切な道具です。利用者本人からはもちろんのこと、その家族あるいはかわっているサービス事業者等々。人が目から得る情報は、脳に届く情報の80%を占めるといわれていますが、電話ではその情報を得ることができません。声の印象だけでお互いの情報を交換することになります。声の調子から、体調や喜怒哀楽、話の流れの中から、本当に言いたいことも受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。



「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

「ヘルパー研修会開催」は、訪問し、問題の解決に向かって動きます。そして、常に介護支援専門員として可能な限り傾聴の姿勢で応対できているか、自分を振り返っています。私たちの声の印象は皆様の耳に心地よく届いているでしょうか? 話しやすい雰囲気や言葉遣いで応対できているでしょうか? 電話の向こう側がいつも笑顔であることを願って、私たちは今日も受話器を握っています。

はせさんず各部門スタッフより 聞いて! 聴いて!

会員制たすけあい活動
たすけあい活動は、スタートしてから15年を迎えました。これも多くの会員の皆様暖かいご支援ご協力の賜物のと感謝しています。活動者の中には 加齢により活動が困難になり賛助会員になった人もいます。はせさんずにも、高齢化の波がひたひたと押し寄せ 利用者は増加傾向で活動者の数が少なくなっています。友人・知人でボランティアをしたいという人を、是非ご紹介ください。
(根本信彦)

ヘルパーステーション
独居の利用者が、近頃料理が面倒で仕方ないといこぼしていました。なるべく手抜きを考えたはと、いろいろ例をあげた。たとえば、鶏手羽の骨付きを鍋に入れ沸かすと汁もたんぱく質もとれる。それに冷蔵庫の在り合わせの野菜を入れて簡単に栄養が取れる夕食づくりができる。おいしく食べられる“自分好みの半調理品”をどう作るかも工夫のしどころ。介護現場は知恵の宝庫と感じる今日この頃です。(宇野千賀子)

ケアサポート
やっとなつての季節を迎え、ほっとする日々ですが、春の火災予防週間でもあり、大田区は独居のお年寄りの火災予防のため、住宅用火災警報器の設置を呼びかけています。相談は最寄りの消防署で受け付けています。最近、訪問に活躍している私たちの自転車の故障が相次ぎました。大切な足である自転車も春に衣替えをして皆様のもとに、はせさんずで行きたいと思っています。
(三浦久美子)

デイホーム
平成16年8月開設以来、足掛け6年間にわたりお世話になり、ありがとうございます。以前は世田谷のデイに勤めていましたが、そこで実現できなかったことをはせさんずでかなえたいと願い、手探りで学びながら一歩ずつ歩んできました。デイを支え、一緒になって盛り上げてくださった利用者、ご家族の方々、ケアマネさん、そして職員の方々に心より感謝いたします。どうぞ皆様、お元気で!
(宮邊健正)

元気がいい
毎月第一水曜日、歌の会があります。会場のスナック“花”ママの手作りのおいしいランチを食べ、食後皆で声慣らしに童謡・唱歌を2、3曲。リクエストにより古い歌から新しい歌、得意の歌が次々に出てきます。全員、歌っている時は本当に楽しそうでストレス解消にも役立っていると思います。最近では男性の参加者も増え、月に一度の集まりが待ち遠しく、毎回盛り上がっています。
(市川光子)